



VLOOKUP の使い方
【応用編】

IF + ISERROR と組み合わせてエラーを非表示にする

テスト結果

	A	B
1	出席番号	点数
2	1	80
3	2	100
4	3	60
5	4	70

集計表

D	E
出席番号	名前
1	80
2	100
3	60
4	70
5	
合計	310

正常な検索結果

エラーの場合は「」を返す
→ 空欄と同じ

ISERRORでエラーを判定
エラー → 「TRUE (真)」
正常 → 「FALSE (偽)」

1

=IF(ISERROR(VLOOKUP(D2,A:B,2,FALSE)) , “” , VLOOKUP(D2,A:B,2,FALSE))

2

3

4

IFで「TRUE (真)」ならこちらを処理
(ISERRORにとってはエラーの場合)

IFで「FALSE (偽)」ならこちらを処理
(ISERRORにとっては正常な場合)